

4月の花 アネモネ



節約

昨年はガソリン価格が大幅に高騰し、一般家庭でも節約志向による自家用車の廃車や乗り控えがあった。代わりに目につくのが自転車。激安自転車から高級こだわり自転車まで、種類も増え、扱う店も増えている気がする。

国土交通省がまとめた資料によると、自転車保有台数は年々増加傾向にあり(台数統計は自転車協会による)チェンジギア装置を備えたスポーツ車の販売台数が近年急増している(販売台数統計は自転車産業振興協会による)という。

さて、自転車専門店でも聞いてみると、専門店を訪れるのは男性ひとり客が多く、「初めてのこだわり自転車をどのように選んだらいいか」と尋ねる新規参加者がけっこうあり、その多くが中年男性、という。つまり、モノのブランドの歴史やパーツの機能性といった蘊蓄にたいへん興味があるタイプ。で、「節約とメタボ対策のために自転車に乗るぞ」と宣言したのに、なぜか、高級こだわり自転車を組み立ててしまう。自転車用ヘルメットもサングラスもシャツもパンツも、こだわって買ってしまう。

トータルけっこうリッチな消費になっているのだ。そして、オマケに、こういう人は、乗る姿勢や乗り方への関心は低いのだそう。

お花見・データを公開中

ラパンアジルの自主調査「2009年お花見調査」をブログにアップしました。

<http://research-lapin.seesaa.net/>

本データは出典を明記の上、ご自由にお使いいただけます。ブログに載せていないデータについても、お問い合わせにお応えしています。また、全データの販売も行っています。

調査実施日：2009年4月20～21日

対象：20～59歳男女

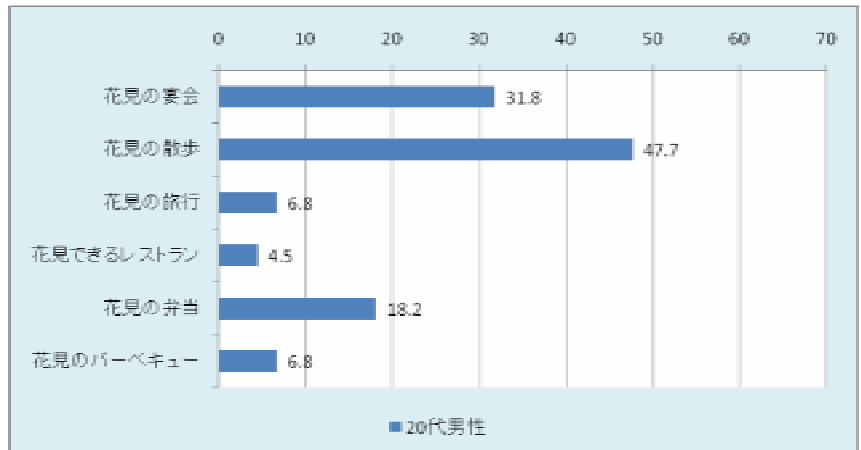
Q1：今年の“お花見”に、あなたがしたことについてお答えください。(MA/14項目)

Q2：来年の“お花見”にあなたがしたいことは何ですか？(MA/14項目)

有効回答数：714 / 男性359名、女性355名

グラフは、ピックアップした項目を男女・年代別に集計 (単位：%)

お花見の宴会の実施が最も多かったのは、20代男性(31.8%)
お花見のお散歩は、50代男性(59.3%)、40代女性(59%)をトップに、男性は40%台、女性は50%台が実施。



お花見の旅行は、今年の実施では20代男性(6.8%)と50代男性(6.8%)が最も多く、40代女性(1%)、50代女性(0%)は低かったが、来年の意向では、どの年代も大幅アップ。

20代男性(34%)と50代男性(33.9%)
40代女性(21%)、50代女性(37%)だった。

